

地域情報通信基盤整備推進交付金事業における整備計画の事後評価

事業名		地域情報通信基盤整備推進交付金事業
事業の概要	事業完了日	平成23年3月25日
	総事業費	635,250千円
	交付金額	211,750千円
	整備対象地域	メム地区、 一已地区の一部、 稲田地区、 更進地区、 多度志地区の一部、 鷹泊地区、 納内地区、 音江地区
事業の内容	<p>深川市は、本事業着手以前においても市内全域のブロードバンドゼロ地域解消に取り組んできた。住民(ブロードバンド誘致の会)や通信事業者と協力し、平成13年に市街地中心部、平成17年には音江および納内地区にADSLサービスが開始されたほか、光ブロードバンドサービスは平成17年から市街地中心部の一部へサービス提供が開始された。</p> <p>さらに、平成20年度当事業において、あけぼの町地区、広里工業団地、多度志地区の光ブロードバンドサービスを実現したほか、平成21年度には通信事業者により文光町・開西町地区の光ブロードバンドサービスが提供されている。</p> <p>このように本市はブロードバンド化の取り組みを積極的に進めてきたものの、ADSL未提供地区や交換ビルから遠隔のためADSLの利用が困難なエリアを含む地区が存在し、こうしたブロードバンドゼロ地域を含む地区が計8地区残る状況にあった。これらの地区からは、早期のブロードバンドゼロ解消および通信環境の超高速化を要望されていた。</p> <p>そこで、ADSL、FTTH未提供地区であるメム地区、一已地区(一已地区にはADSL提供でFTTH未提供のエリアも含む。)の一部、稲田地区、更進地区、多度志地区の一部、鷹泊地区の6地区および交換ビルから遠隔のためADSL利用が困難なエリアを含む納内地区、音江地区の2地区について、FTTHを整備し民間電気通信事業者にIRUで開放して光ブロードバンドサービスを提供した。</p>	

BB	サービス開始日	平成23年4月22日												
	サービス形態	公設民営(IRU)												
	契約先	東日本電信電話株式会社												
		整備計画時の目標		実績										
		初年度	最終	平成23年度末	平成27年度末									
	整備地域の世帯数	3,271	3,271 (5,041)	— (5,041)	— (5,041)									
	加入世帯数	981	1,308 (1,728)	— (1,292)	— (1,805)									
加入率(%)	30.0	40.0 (34.3)	— (25.6)	— (35.8)										
<p>本市では三度にわたって地域情報通信基盤整備推進交付金事業を実施。H23年度末以降の実績値については、H20（一次補正、二次補正）とH21（一次補正）の加入世帯が同一のNTT局舎に收容されており、事業毎の集計ができない為、3事業合わせた加入世帯の実績をカッコ書きで記載する。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>事業1 (H20一次補正) : 整備地域の世帯数 1,500世帯</td> <td>最終加入目標 320加入</td> </tr> <tr> <td>事業2 (H20二次補正) : 整備地域の世帯数 270世帯</td> <td>最終加入目標 100加入</td> </tr> <tr> <td>事業3 (H21補正) : 整備地域の世帯数 3,271世帯</td> <td>最終加入目標 1,308加入</td> </tr> <tr> <td colspan="2">-----</td> </tr> <tr> <td>合計 3事業合わせた整備地域の世帯数 5,041世帯</td> <td>最終加入目標 1,728加入</td> </tr> </table>					事業1 (H20一次補正) : 整備地域の世帯数 1,500世帯	最終加入目標 320加入	事業2 (H20二次補正) : 整備地域の世帯数 270世帯	最終加入目標 100加入	事業3 (H21補正) : 整備地域の世帯数 3,271世帯	最終加入目標 1,308加入	-----		合計 3事業合わせた整備地域の世帯数 5,041世帯	最終加入目標 1,728加入
事業1 (H20一次補正) : 整備地域の世帯数 1,500世帯	最終加入目標 320加入													
事業2 (H20二次補正) : 整備地域の世帯数 270世帯	最終加入目標 100加入													
事業3 (H21補正) : 整備地域の世帯数 3,271世帯	最終加入目標 1,308加入													
-----														
合計 3事業合わせた整備地域の世帯数 5,041世帯	最終加入目標 1,728加入													
評価及び課題	<p>整備対象地域の光ブロードバンド環境の整備については、整備計画において目標としていた加入世帯数、加入率は、3事業を合わせた加入世帯数の実績値においては加入率を達成することができ、十分評価できる。</p> <p>加入者の増加は鈍化してきているが、スマートフォンなど無線によるブロードバンド利用環境も民間事業者により整備されており、今後はそれらと適切にすみ分けながら利用が促進されるものと考えられる。</p> <p>高齢者などの新規加入者の中には利活用についての知識が十分でないために加入をためらうあるいは加入してもあまり使用していないケースがあると考えられることから、そのような利用者の支援が引き続き必要である。</p>													
今後の取組及び方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者住民向けにパソコン教室を開催する。</li> <li>・サービス提供事業者と協力して、加入手続き等に不安をもつ住民からの要請を受けて訪問による加入支援を行う。</li> </ul>													